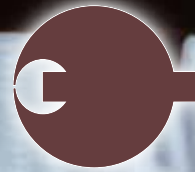


未来のまちづくりを共に考える

# 大宮通り ジャーナル

OMIYA STREET JOURNAL

冬号(第12号) 2020年1月発行



NARA PREFECTURE

奈良県



巻頭インタビュー

興福寺 貫首 森谷英俊 さん

奈良の歴史と文化を  
次世代に伝えるため  
興福寺が目指すこと



興福寺 貫首 森谷 英俊さん

## 奈良の歴史と文化を 次世代に伝えるため 興福寺が目指すこと

興福寺 貫首 **もりや えいしゅん** 森谷 英俊さん

2019年9月1日、興福寺の貫首が30年ぶりに交代となりました。昨年は約300年ぶりに中金堂の再建を果たし、奈良を訪れる人々の心の拠りどころとしての役割がますます期待されます。新貫首となった森谷英俊さんに、興福寺のこれからについて伺いました。

### 30年ぶりの貫首交代 興福寺のこれから

このたび、現在は寺務老院となった多川俊映前貫首より後継の指名を受け、9月1日付けで興福寺の新貫首となりました。就任後はゆかりの深い寺社や関係者の方々へのご挨拶に加え、南円堂・北円堂の約6年ぶりの同時公開があったりと、あつという間に日が経ったように思います。

新貫首としてまず力を入れてきたいと考えているのは、教学の増進です。教学の充実を進め、日々研鑽することは僧侶の本来の役割です。境内の第一期整備事業が進む多忙のなか、前貫首は日々の精進を怠ることはありませんでした。教学の充実、その姿勢を忘れずにいたいと思っています。昨年は、江戸時代に焼失してから約300年ぶりに天平様式で中金堂を再建するという大きな事業が終わりました。今後は、伽藍整備や修理保全のための財政の充実を図ることも重要だと考えています。時期などは正式に決定していませんが、多くの方に親しんでいただいている

五重塔もいずれば修理が必要になります。長期的な視点を持って取り組んでいくべき課題です。もう一つ忘れてならないのは、中金堂再建のために最も活躍してくださった、国宝の阿修羅像をはじめとする仏様の養生です。興福寺には天平文化を今に伝える仏様がたくさんいらっしゃいます。中金堂再建にあたり、そのことを多くの人々に知っていただこうと、全国各地の展覧会を回っていただきました。移動のお疲れもあるでしょう。これから様々な調査や修理が必要になってくると思われれます。先人が伝え残してくれた仏様を次の世代に伝えるため、尽力したいと考えております。

### 前貫首と共に歩んだ 数々の整備事業と 中金堂再建までの道のり

私が興福寺に入ったのは今から39年前のことです。仏教にはずっと興味があり、奈良はその本場であるという気がして好きでした。奈良を訪れた際、偶然にも三重塔の前で前貫首にお会いすることが



一般公開されている中金堂内には本尊・釈迦如来像、薬王・薬上菩薩像(いずれも重文)が脇侍として安置されています

できました。「仏教についてお聞きしたいことがある」とお願いしたところ、日を改めて熱心にお話ししてくださいました。それまで抱いていた保守的で近寄りがたいという僧侶に対するイメージが鮮やかに覆りました。非常に新鮮な驚きと感動を覚えて、このようなところで過ごせたら素晴らしいなと思ったものです。

境内の整備事業で最初に関わったのは、1997(平成9)年に落慶した南円堂の平成大修理だったかと思えます。その後、1998(平成10)年に興福寺境内整備構想が策定され、境内の整備を進めて

きました。このあたりは風致地区でもあり規制の厳しい場所ですから、それに対応する手順を踏まなくてはなりません。整備構想にあたっては、文化庁や奈良文化財研究所、奈良県、奈良市にもご協力いただきながら、歴史や考古学、風致など様々な観点からの検証を進めてまいりました。その一番の目玉が中金堂の再建だったのです。再建にあたって最も苦労したのが、建築材の調達でした。大規模な木造建築物を新たに造るためには、建物の重みをしっかりと支えられる大径木が必要です。現在の日本では必要な大きさの木材を手に入れることが難しく、前貫首は海外にも視察に行きました。香港に志蓮浄苑という唐代の建築を再現した寺院があり、私もそちらに視察に伺いました。中金堂の材として候補に上がっていたアフリカケヤキが使われていたことや、創建にあたり興福寺に視察にいられたご縁もあってお伺いしたのですが、実際に見てみるととても立派でした。中金堂でも同種の木材を使用しています。前貫首と共に歩み、背を追いながらここまでの整備を

進めてきました。あの時の前貫首とのご縁が今に繋がっていると、身を引き締まる思いがします。

## 時代が変わっても 変わらぬ存在として 安心できる場所に

興福寺は奈良観光の玄関口にあたる場所にあります。付近には春日大社や東大寺をはじめとする歴史ある寺社や、信仰の対象となつた春日山などの自然、奈良国立博物館のような文化施設も集まっています。各寺社の境内を中心に、近代の街や文化が作られたのです。来られた方々には奈良時代から今に繋がる歴史を感じながら、ゆったり歩いていただきたいですね。近年では、平城宮跡も整備が進んでいます。平城宮跡から興福寺や奈良公園一帯までをスムーズに繋ぐことができれば、天平時代から脈々と続く奈良の文化への理解もより一層深まるのではないのでしょうか。行政の皆さんには、各地域の歴史的な特性を踏まえたまちづくりを進めていただけることを期待しています。

世間では悲惨な事件や災害が起こり、世界に目を向けると紛争も後を絶ちません。しかし、たとえ時代がどのように変化したとしても、興福寺は皆さんにとって「いつ来ても変わらない」と言っているだけの存在でありたいと願っています。変わらないことは一見簡単なことのように思えますが、そうではありません。時代を超えて我々日本人が大切に守り伝えたものが、今も存在するということが安定感に繋がるのです。いつの時代も変わらず、安心してお越しただける場所であり続けることができるよう、精一杯努力してまいります。

写真提供：奈良市観光協会(撮影：矢野建彦)



# 奈良の魅力を集めた冬のイベント

# 第5回大立山まつりを開催します！

おたてやま  
**大立山まつり2020**  
**奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり**

今年で5回目を迎える奈良の冬のイベント「大立山まつり」。元号が令和となった最初の大立山まつりは令和2年1月25日(土)から1月26日(日)まで、平城宮跡朱雀門ひろば周辺で開催されます。

昨年は2日間で、2万3千人を超える方にご来場いただきました。地元の方さまには多大なご協力をいただき、ありがとうございました。今年も、県内各地域の伝統行事や絶品グルメ、奈良に関連したワークショップや講話、こども縁日など、盛りだくさんの内容をご用意しております。新春の平城宮跡で、奈良の魅力を味わう冬のイベントを大いにお楽しみください。



奈良時代の天皇の礼服(らいふく)・礼冠(らいかん)が朱雀門で披露されます。



1月25日(土)には大立山と共に、花火と若草山焼きを鑑賞できます。

## 今年のまつりの見どころ

まつりが開催される2日間を通して県内の市町村がそれぞれの地域の特色を活かし、まつりや芸能、温かく美味しい絶品グルメや地域ならではの特産品などでイベントを盛り上げます。なお、今年は県外の伝統行事も初登場します。



また、昨年大変ご好評いただいた、奈良のお寺の講話や、奈良の歴史や文化に関連したワークショップなども実施します。(一部有料・当日受付)

さらに、今年は1月26日(日)に、初開催となるスポーツイベント「世界遺産を走ろう！平城宮跡リレーマラソン in 大立山まつり」を開催します。



大立山まつり」を実施します。大極殿や朱雀門を眺めながら、世界遺産平城宮跡を走ることが出来る魅力的なコースです。(募集は1月13日終了)

大立山まつりを通して、奈良県の魅力に触れていただき、県内各地域を訪れるきっかけになればと考えています。ご来場お待ちしております。【ならの観光力向上課】

開催日：令和2年1月25日(土)・26日(日)

開催時間：25日11時～19時  
26日11時～18時

会場：平城宮跡朱雀門ひろば

問合せ先：奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員

会事務局  
0742-2718974

入場無料(飲食・体験等は一部有料)  
近鉄大和西大寺駅・JR奈良駅より無料シャトルバス運行

※来場者用駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい

<http://hoguhogunara.jp/>

\*ツイッター、インスタグラム、フェイスブックでも情報発信中  
ほくほくまつり で検索



山焼きと花火  
(長時間露光により撮影したもので、  
実際の見え方とは異なります。)

# 古都奈良に早春を告げる「若草山焼き」 色鮮やかな炎と花火が夜空を彩ります！

古都奈良の伝統行事、若草山焼きを、今年は1月25日(土)(毎年1月第4土曜日)に開催します。

当日は、昼間から若草山麓でステージイベントなどを実施します。そして、16時45分頃になると、聖火行列が、春日大社境内飛火野の大とんどから御神火をもらい受け、山麓の野上神社まで運びます。



約33haの草地に一齐点火(若草山麓)

野上神社では、若草山焼きの無事を祈願する祭礼を行い、約33ヘクタールの草地に一齐に点火します。若草山に広がる炎が、澄みきつた夜空を

赤く染め上げる様子は壮観です。

また、点火直前に打ち上がる色とりどりの花火も見応えがあります。ぜひ山麓で迫力満点の若草山焼きをご堪能ください。なお、当日は会場周辺で通行規制が行われます。ご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。

若草山焼きは、地元の皆さまをはじめ、点火、消火作業にあたってくださる消防団の皆さまなど、多くの皆さまのご協力を得て実施しております。今後も若草山焼きを未来へと受け継いでいけるよう、皆さまのご協力をいただきながら、安全に細心の注意を払い実施してまいります。

【奈良公園室】

開催日：令和2年1月25日(土)

開催時間：18時15分～花火

18時30分～一齐点火

会場：若草山一帯

問合せ先：若草山焼き行事実行委員会

☎074212718677

入場無料

# 三社寺を光の回廊でつなぐ 「しあわせ回廊なら瑠璃絵」 奈良公園が美しい 瑠璃色に包まれます！

今年で11回目を迎える「しあわせ回廊なら瑠璃絵」が2月8日(土)から14日(金)までの7日間、開催されます。

期間中は、奈良を代表する三社寺、春日大社・興福寺・東大寺を幻想的な光の回廊でつなぎます。光のオブジェの設置、光の夜神楽なども行われ、奈良公園一帯が幻想的な瑠璃色に包まれます。

また、例年ご好評いただいた「冬七夕ロード」が、今年も奈良春日野国際フォーラム薨(いらか)I・R・A・K Aの庭園にて実施されます。庭園一面が美しい瑠璃色のイルミネーションで彩られ、訪れる方をやさしく包み込みます。是非、冬の凜とした空気

の中、特別なひとときを過ごしてみたいかがでしゅうか。【奈良公園室】



冬七夕ロード(奈良春日野国際フォーラム薨庭園)



開催日：令和2年2月8日(土)

14日(金)

開催時間：18時～21時

会場：春日大社・興福寺・東大寺・奈良国立博物館

・奈良公園一帯

問合せ先：なら瑠璃絵実行委員会

☎074212010214

入場無料(一部有料)

## 朱雀門ひろばのにぎわい

平城京の魅力に触れ、親しんでいただける場所となるように

一昨年3月に一部開園した「平城宮跡歴史公園」は、開園以来多くの方々にご来場いただいております。

朱雀門ひろばでは、毎月最終週の土曜・日曜日に奈良マルシェを開催し、多数の出展者が旬の野菜、果物、雑貨などの販売やワークショップを実施しています。



毎月最終週の土曜・日曜に開催される奈良マルシェ

また、魅力的な商品の開発も進めており、奈良で人気のお土産「白雪はんかちふきん」とコラボし、平城宮跡限定ふきんを制作しました。遣唐使船と朱雀門の刺繍が特徴的で、高級蚊帳生地を使用しているため吸水性・速乾性に優れ、ふんわり、優しい手触りです。贈り物や

普段使いにぴったりの一品となっています。

一平みつき館「平城

京 肆」にて好評販売中です！

さらに、天平みはらし館では定期的にテーマを変えて、写真撮影教室を実施しているほか、天平うまし館では吉野手漉き和紙を使った体験ワークショップを毎月第1・第3土曜日に開催しています。皆さま是非ご参加下さい。



平城宮跡限定ふきん 各600円+税



天平うまし館で開催される体験ワークショップ

これからも平城宮跡の魅力を発信し、朱雀門ひろばが地元の皆さまに親しまれる場所となるよう、取り組んでまいります。

【平城宮跡事業推進室】

問合せ先：平城京再生プロジェクト

☎0742-3518201

## ムジークフェストなら2020 奈良の街中が音楽であふれる23日間

今年で9回目の開催となる「ムジークフェストなら」。県内の杜等々の歴史文化遺産を会場に、クラシックをはじめとした上質な音楽によるコンサートを開催するほか、奈良公園春日野園地では、「ファミリールーコンサート」や「沖縄音楽」などの野外コンサートも開催予定です。期間中は色々なコンサートに出かけて音楽をお楽しみください。

### ぐるっとムジーク♪

さらに、昨年に引き続き、ぐるっとバスでコンサート会場を巡る「ぐるっとムジーク」を開催！平城宮跡歴史公園朱雀門ひろばや奈良公園春日野園地をはじめ、奈良公

バス公園ターミナル (ムジークフェストなら2019より)



春日野園地野外コンサート (ムジークフェストなら2019より)

園バスターミナル、新たな注目スポットとなる奈良県コンベンションセンターなど、ぐるっとバスのルート周辺で多くのコンサートを開催します！奈良県コンベンションセンターや奈良公園春日野園地のコンサート会場では、特設飲食ブースも出店予定です。お好きな会場をハシゴして、上質な音楽を一日中満喫してみませんか。

【文化振興課】

開催日：令和2年5月16日(土)

～6月7日(日)

会場：社寺を中心に、ホール、駅前、平城宮跡歴史公園

朱雀門ひろば、奈良公園

バスターミナル、奈良県

コンベンションセンター、

奈良公園、県営馬見丘陵

公園など県内各地

問合せ先：ムジークフェストなら

実行委員会事務局

☎0742-2718917

ムジークフェストで検索

一部有料公演あり

# 奈良公園周辺の渋滞緩和に向けて

## 春に引き続きキャンペーンを実施しました！

奈良県は、奈良市等と「奈良中心市街地公共交通活性化協議会（以下、協議会）」を設置し、奈良公園周辺の渋滞対策に取り組んでいます。

協議会では、令和元年5月に奈良公園周辺へのマイカー流入を抑制するため、奈良市役所及び市役所周辺に無料駐車場（538台分）を設け、駐車していただいた方に、「木簡型一日乗車券（バス一日乗り放題）」を車一台につき最大3枚を無料で進呈し、ぐるっとバス等で奈良公園などを観光周遊していただくキャンペーンを行いました。その結果、春は3日間で1773台のご利用がありました。

引き続き、この秋にも第二弾（10月19、20日の2日間）、第二弾（11月



木簡型一日乗車券

2～4日の3日間）のキャンペーンを実施しました。

この秋は、木簡型一日乗車券を無料進呈する駐車場に市営JR奈良駅駐車場を追加しました。対象駐車場付近には「ぐるっとバス」のバス停を設けており、駐車後はバスの利用により便利に移動できることで、対象駐車場の利用を促し、更なるマイカーの流入抑制を目指しました。

キャンペーンの結果、秋は5日間で2472台のご利用があり、奈良公園周辺へのマイカーの流入抑制に一定の効果があったと考えています。



無料駐車場の様子



ぐるっとバス利用の様子



木簡引換の様子



木簡販売の旗

協議会では、これまでのキャンペーンの取組結果を踏まえて、今後も渋滞緩和に取り組みますので、地域の皆さまのご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

【道路環境課】



# 冬の彩り 大宮通りイルミネーション点灯

冬季に奈良県を訪れる観光客の皆さまへの「おもてなし」として平成25年度より始めた大宮通りのイルミネーションを今年度も実施しております。

3月15日まで点灯しておりますので、毎年恒例となった「冬の彩り」を引き続きお楽しみください。

【道路管理課】

点灯期間：令和元年11月22日（金）～令和2年3月15日（日）  
点灯区間：国道369号（奈良中央郵便局前交差点）～高天交差点

大宮通りイルミネーション



# 大宮通り新ホテル・ 交流拠点事業の動き



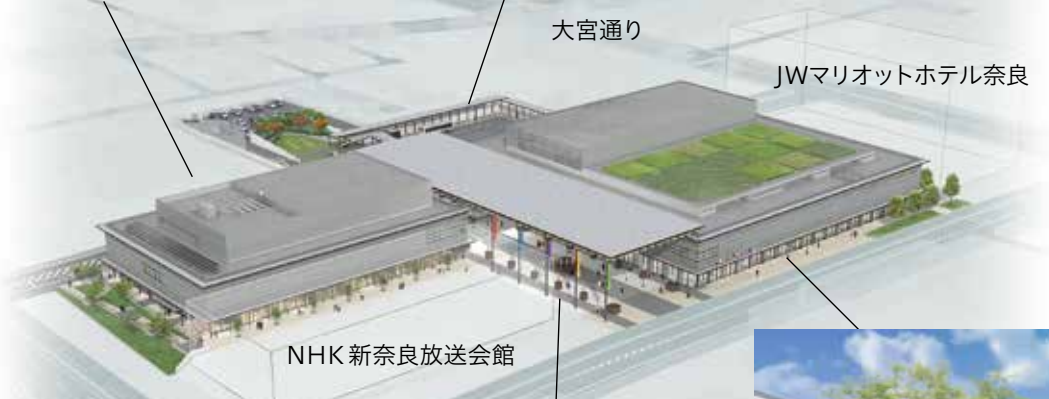
観光振興施設



バスターミナル  
大宮通り



奈良県コンベンションセンター総合案内



JWマリオットホテル奈良

NHK新奈良放送会館

三条通り

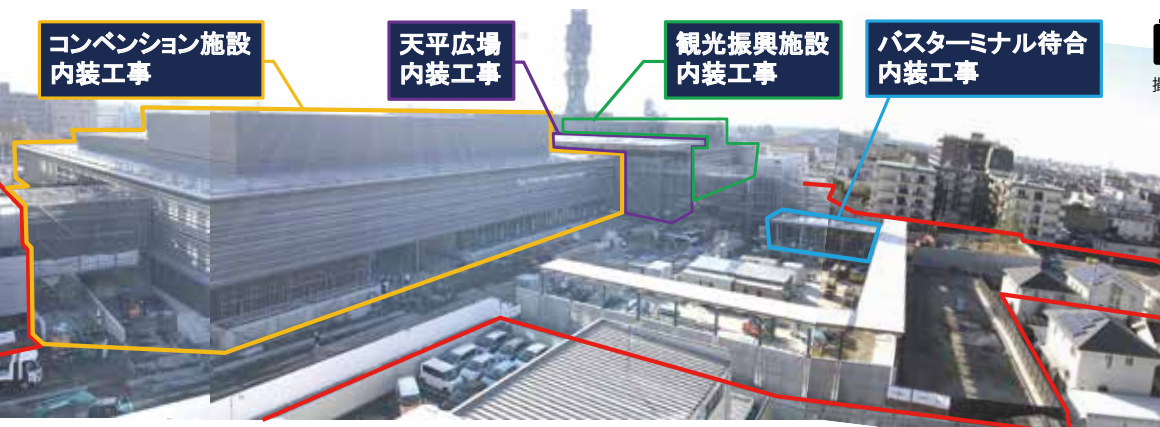


天平広場



コンベンション施設

**まちびらきまで残りわずか!!**  
 県が整備する奈良県コンベンションセンター(コンベンション施設、屋外・屋内多目的広場、観光振興施設等)からなる複合施設は、隣接して整備されるホテルやNHKと連携して、奈良らしさを具現化し、多様な賑わいを創出できる施設となるよう、4月初旬の開業を目指し準備を進めていますが、建設工事は、いよいよ大詰めを迎えています。  
 振り返れば、平成29年9月の奈良県コンベンションセンターの工事着手を皮切りに、ホテル、NHKと随時工事に着手し、様々な困難を乗り越えながら、関係者一同、必死に工事に打ち込んでまいりました。そして、早くも2年余りが過ぎようとしておりますが、周辺の皆さまのご理解、ご協力の甲斐もあって、無事まちびらきを迎えることができそうです。



施設施工状況(北西から撮影)







会議等使用のイメージ

## 大規模なコンベンションを開催予定!!

一方、このコンベンション施設を利用する大規模な国際会議や医学学会の予約申込みも順調に増えてきております。そのほか、開業後は、様々な分野のイベントも開催する予定をしております。

## 観光振興施設に県内初の「蔦屋書店」が出店!!

敷地南側に完成予定の観光振興施設では、地元企業や団体と連携しながら、県産品の販売や県産食材を使用した飲食サービス、観光インフォメーションなど、滞在型観光拠点にふさわしい魅力的なサービスを提供します。

その目玉として、県内初となる「蔦屋書店」の出店が決まっています。「蔦屋書店」では、『文化に開

催事リスト(一例)		
国際会議・医学学会	ACIアジア太平洋地域総会	—
	全国自治体病院学会	—
	アジア心臓血管胸部外科学会	—
イベント	2020年オリンピック・パラリンピックパブリックビューイング	—
	奈良伝統工芸展	1回/年
	B級グルメ博覧会	1回/年
	朝市・マルシェ	4回/年
	屋外ランチタイムコンサート(ムジークフェスト)	10回/年 (1回/年)
	キッズフリーマーケット	1回/年
	冬季イルミネーション	1回/年



奈良蔦屋書店(観光振興施設) 外観イメージ

まれ、好奇心の扉を開く場』をコンセプトとし、地元の名産品をはじめ、奈良ならではの新しい知識の発見がある本や雑貨が提案されるほか、地域最大級の座席数となる「BOOK&CAFÉ」を通じて、地域コミュニティの拠点と国内外の観光客の方が寛げる空間などが提供されます。

開業まで残りわずかとなりましたが、関係者一同、なお一層気を引き締めて、精一杯取り組んでまいりますので、引き続き温かなご支援をよろしくお願いいたします。  
【大宮通り新ホテル・交流拠点事業室】

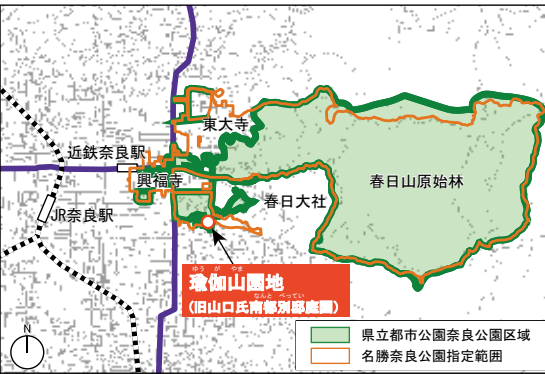


# 名勝地・奈良公園「瑜伽山園地」「旧山口氏南都別邸庭園」今春まちびらき!!

## 奈良公園に瑜伽山園地が仲間入り

奈良公園の南端、浮見堂と鷺池の南側において、昨年より整備を進めてきた高畑町裁判所跡地を、奈良公園の新たな園地として今年春にまちびらきします。

園地の名前は「瑜伽山園地」。瑜伽山と鷺池等が一体となる絶景の地として、昭和2年に名勝奈良公園に追加指定を受けたことから、瑜伽山の名を冠した園地としました。



鷺池と一体となった瑜伽山の景観

## 旧山口氏南都別邸庭園の一般公開

瑜伽山園地には、明治期から大正期にかけて、所有者である大阪の財閥「山口家」が作庭した庭園が現存しています。志賀直哉など、日本を代表する文化人が交流を図った歴史があり、近代の奈良公園を代表する庭園として、専門家から高い評価を受けています。

県は、昨年より庭園の一般公開を行うため、復元整備を進めてまいりました。昨年末までに、庭園中央部の復元を完了し、現在は茶室等の建築や庭園北西部の復元を進めています。



石積みを通した滝流れ

## 風致景観を満喫できる 上質な宿泊施設と交流・飲食施設

庭園の復元整備と併せて、その両側では民間事業者が宿泊施設と交流・飲食施設の整備を進めています。

庭園の南側に整備する宿泊施設は、瑜伽山園地の風致景観のなか、ゆつたりと滞在できる場となります。また、庭園の北側に整備する交流・飲食施設は、県産食材を活かした食事を楽しみ、様々な交流が図られる場となります。



庭園と調和した交流・飲食施設の整備イメージ

工事中は工事車両等ご迷惑をおかけしますが、今春のまちびらきに向けてご協力よろしくお願いたします。

【奈良公園室】

## 「奈良公園バスターミナル」にお越しください

4月13日に、県庁東交差点の西側にオープンした「奈良公園バスターミナル」では、これまで、観光バスの当日予約、当日現金払いの開始など、利便性の向上に取り組んでいます。また、より多くの皆さまに施設をご利用いただけるよう、音楽イベントや奈良公園周辺イベントに合わせたパネル展なども実施しています。

今後は、春の観光シーズンに向けた観光バスの利用を促進するとともに、多彩な催しで、奈良公園のキーステーションとして、多くの方々に愛着を持っていただける施設を目指します。

【奈良公園室】

### 今後の主なイベントスケジュール

- 1/27(月)~2/16(日)(東棟1階 展示スペース)  
なら瑠璃絵 写真パネル展
- 2/1(土)~2/29(土)(渡廊下、東棟南側芝生地など)  
奈良公園140歳記念 イルミネーション
- 2/1(土)~2/29(土)(東棟1階 展示スペース)  
奈良公園140歳記念 写真パネル展
- 2/17(月)~3/15(日)(東棟1階 展示スペース)  
お水取り 写真パネル展

※詳しくは、<https://npbt.jp/>(奈良公園バスターミナルHP)をご覧ください。

# 薬師寺 国宝東塔大修理落慶

大宮通りからほど近い、西ノ京・薬師寺。西暦680年に天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病氣快復を祈り発願され、1300年の歴史を誇ります。

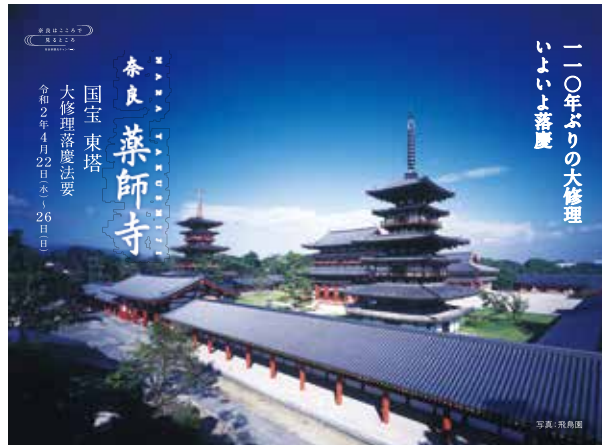
数々の天災・人災により、「竜宮造り」と呼ばれた壮麗な伽藍が焼失したなか、唯一東塔は、創建時の姿を現在に残しています。

その美しい姿から「凍れる音楽」とも評されるこの薬師寺・東塔は平成21年より、史上初の全面解体修理が進められてきましたが、いよいよ令和2年4月に落慶を迎えます。

そこで来夏には、落慶したばかりの東塔に加え、通常非公開の西塔初層を含む白鳳伽藍を薬師寺僧侶のご案内で巡る特別拝観を実施予定です。特別に東塔内に納められる「国宝 東塔大修理特別写経」のお写経も体験いただけます。

この機会に是非、特別な体験を試してみませんか。

【観光プロモーション課】



**■僧侶のご案内で白鳳伽藍巡りと東塔写経体験(お抹茶つき)**

開催日：令和2年7月10日(金)、11日(土)、  
8月21日(金)、22日(土)各日13時～

参加費：1万5千円/名

行程：お写経道場にて東塔特別写経↓東塔・西塔初層(西塔初層は通常非公開)↓金堂でご祈願と法話↓解散(自由拝観)

申込・問合せ先：  
うまし奈良めぐり実行委員会  
☎0742-81-8680(平日9時～17時)

## 大宮通りジャーナルマップ

イベント名	開催期間	開催場所	問合せ先	料金
おおたてやま 大立山まつり2020 奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり	1月25日(土)・26日(日)	平城宮跡歴史公園 朱雀門ひろば	奈良県冬季誘客イベント 「大立山まつり」実行委員会 ☎0742-27-8974	入場無料(飲食・体験等 は一部有料)
若草山焼き	1月25日(土)	若草山一帯	若草山焼き行事実行委員会 ☎0742-27-8677	無料
しあわせ回廊なら瑠璃絵	2月8日(土)~14日(金)	春日大社、興福寺、東大寺、奈良 国立博物館、奈良公園一帯	なら瑠璃絵実行委員会 ☎0742-20-0214	入場無料(一部有料)
春日大社 節分万燈籠	2月3日(月)	春日大社	春日大社 ☎0742-22-7788	回廊内特別参拝は500 円。また、3,000円以上 の初穂料で献燈可
東大寺 修二会	3月1日(日)~14日(土)	東大寺 二月堂	東大寺寺務所 ☎0742-22-5511	無料
平城京天平祭	5月上旬(予定)	平城宮跡歴史公園 朱雀門ひろば	平城京天平祭実行委員会 ☎0742-25-0707	入場無料(飲食・体験等 は一部有料)
ムジークフェストなら 2020	5月16日(土)~6月7日(日)	平城宮跡、奈良公園、馬見丘 陵公園、奈良県コンベンショ ンセンターほか県内各地	ムジークフェストなら実行委員会 ☎0742-27-8917	無料(一部有料)



※「ぐるっとバス」の詳しい運行情報やルートについては、  
〈HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」〉をご覧ください。  
<http://www.nara-access-navi.com/>

大宮通りジャーナル 冬号(第12号) 2020年1月発行

発行 奈良県	●各事業に関するお問い合わせ		
編集 県土マネジメント部まちづくり推進局	平城宮跡事業推進室 Tel.0742-27-8973	道路環境課	Tel.0742-27-8667
平城宮跡事業推進室	奈良公園室 Tel.0742-27-8036	道路管理課	Tel.0742-27-7502
	大宮通り新ホテル・	文化振興課	Tel.0742-27-8917
	交流拠点事業室 Tel.0742-27-8873	ならの観光力向上課	Tel.0742-27-8974

観光振興と地域づくりのモデルとして各種プロジェクトが進行している「大宮通り」について、沿道の住民の皆さまや事業者等の関係者様と、課題をともに考え、意見を交換し、共有するためのプラットフォームとして本誌を発行・配布しています。